

令和2年2月吉日

## 第125号 文京稲門会 会員の皆様へ

今年は2月に入ってしまいました。文京稲門会の新年会が行なわれました。約50名と昨年より多くの方々に集まっておりました。参加していただいた方々に感謝いたします。立春を過ぎても寒い日が続いています。また、今年は新型コロナウイルスが猛威をふるっております。外出するのも怖いですが、じっと家に閉じこもっているのも良くないと思い、インフルエンザ対策をいつも以上に気をつけながら、普段とおりに生活するようにしています。皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。1月の活動と今後の予定について、下記の通りご連絡いたします。

### 記

#### 1. 1月から現在までの活動

- (1) 1月2日(木) 朝 7:40 頃～8:10 頃、箱根駅伝往路1区応援
- (2) 1月2日(木) 午後、ラグビー大学選手権大会準決勝@秩父宮
- (3) 1月3日(金) 瀬古利彦さんを囲む箱根駅伝打上会
- (4) 1月5日(日) お散歩会 小石川七福神巡り
- (5) 1月11日(土)ラグビー大学選手権大会決勝@国立競技場  
先月号で報告しました。

#### (6) 2020年2月2日(日) 文京稲門会・新年会

昨年と同じく水道橋グランドホテルで開催しました。冒頭の挨拶でも記しましたが、今年は昨年より多い47名の方々に集まっておりました。参加していただいた方々に感謝いたします。

今年は1991(平成3)年文学部卒 文京稲門会幹事長で(株)芙蓉不動産 代表取締役 谷口和彦様から『古民家の再生と活用 ―「健康古民家かろう」での事例を中心に―』の題で谷口様の奥様が相続した築60年の古民家(24年間空き家だった)を再生・活用している事例のお話を聞きました。

講演では、時系列に沿って、古民家の相続、再生(リノベーション)、改修、修繕、活用の具体的な内容が、豊富な写真を交えて説明されました。リノベーションなどの金額や、スペース時間貸しなどによる粗利といった具体的な数字も示されました。テレビドラマ撮影に利用された事例や、「健康」「古民家(日本文化を含む)」といったテーマに沿ったイベントなど、華やかな一面も紹介されました。

最後は次の通りに総括されました。

○古民家を解体して収益物件を建てる事例が多いところ、あえて古民家を再生・活用するにあたっては、まずは「古民家を残す！」という意思が非常に重要になる。

○訳の分からない権利者が出てきて古民家の再生・活用が不可能になった事例も聞くの

で、古民家の再生と活用にあたっては明確な権原(特に所有権)が必須になる。

○「健康」などをテーマに掲げ、様々な協力者(改修・修繕関係者、利用者、見学者など)の助力を得て、古民家に人を呼び、風を呼ぶことで、建物の劣化を防止し、維持・保全の継続を図っている。

○「スペースマーケット」に代表されるシェアリングエコノミーを活用して、修繕費等の一部を賄うことができる。ただし、稼働率の二極化など、問題点も多い。

会場には、現役学生8名、奥様3名、0歳児のご家族など多数の方々に集まっていただき、大変有意義で楽しい一時を過ごしました。



谷口さん古民家改修 工事



筆谷さん校歌斉唱の指揮



集合写真

(7) 2月17日(月) 19:00~21:00 定期懇談会(於 東京ドームホテル)

東京ドームホテル 6階「バー2000」にて、第39回の懇談会を行ないました。今回はコロナウイルスによる集会自粛の動きが出る中、5名のメンバーが集まりました。話題の中心はコロナウイルスでしたが、左端の沼野様からは転職先のメーカーでマスクを24時間体制で製造している話、2番めの北村様からは今年末の衆議院選挙の話(今日、記者会見で少し遅れた話)など、いつもと違う話が聞けました。また、沼野様と北村様には23区支部大会への参加希望をいただきました。



## 2. 今後の行事

### (1) 3月8日(日) お散歩会 九段下の大隈侯旧宅跡地と東京国立近代美術館

集合時間: 3月8日(日)午前 10 時

集合場所: 地下鉄九段下駅 6 番出口

今回は、九段下の雉子橋邸(大隈侯の旧宅)跡地の記念碑を見た後で、東京国立近代美術館の常設展を見学します。東京国立近代美術館の最大の魅力は、13,000 点を超える国内最大級のコレクションです。その中には、横山大観、菱田春草(ひしだしゅんそう)、岸田劉生などの重要文化財なども含まれています。

東京国立近代美術館から歩いて 3 分ほどのところ、北桔橋門から皇居に入ることができます。ゆっくりと散策し、皇居から北の丸公園に向かって、東京国立近代美術館から少し離れたところにあるのが、東京国立近代美術館工芸館です。



赤レンガ造りが美しいこちらの建造物は、元は 1910 年に建設された大日本帝国陸軍の近衛師団司令部庁舎だったもの。工芸館として開館したのは 1977 年ですが、それより前の 1972 年に国の重要文化財に指定されています。

お昼ご飯は懇親会となります。

注: 懇親会の会場は、当日その場で決めますので、場所の説明も難しく、お迎えに行く者も負担になりますので、懇親会だけの参加は難しいことをお詫びします。

迷われた方は清原の携帯にお電話ください。

### (2) 2020 年 3 月 15 日(日) 16:00 から 東京都 23 区支部大会

今年は川淵三郎氏の講演会と懇親会を行ないます。

2月17日の定期懇談会にて沼野様、北村様から参加希望をいただき、文京稲門会から 9 名の参加が確定しました。参加の皆様、ありがとうございます。



早稲田大学校友会 東京都23区支部  
支部大会のお知らせ

2020年3月15日(日) 開催

講演会・懇親会 参加費：10,000円/人

【会場】リーガロイヤルホテル 3階 ロイヤルホール

◆第1部「講演会」午後4時～5時（受付：午後3時30分）

【演題】夢があるから強くなる

Jリーグを立ち上げ、Bリーグの改革に取り組んだ経験を通し、東京オリンピック・パラリンピックに向けて日本のスポーツに懸ける思いを語る。

【講師】川淵 三郎 氏

●プロフィール

1936年生まれ。大阪府出身。早稲田大学商学部卒。早稲田大学サッカー部でプレーし卒業後古河電工で活躍。日本代表として通算70試合18得点をあげる。日本代表監督を務め、Jリーグ初代チェアマン、日本サッカー協会会長、名誉会長、最高顧問を経て現在は相談役。Bリーグチェアマン（理事長）を経て現在はエグゼクティブアドバイザー。日本トップリーグ連携機構代表理事会長。



◆第2部「懇親会」午後5時30分～7時30分

【アトラクション】空手部の演武

注) ①ご参加は事前予約制です。事前に参加費のお支払いをお願いいたします。

②講演会・懇親会を通してのご参加をお願いいたします。

③お申し込みは2020年2月14日までをお願いいたします。

▶お問い合わせ先・お申し込み先▶各区稲門会 幹事 まで

(3) 2020年6月28日(日) 18:00 から 文京稲門会新年会

場所: 東京ドームホテル

詳細が決まりましたら連絡致します。

文京稲門会役員一同

会長	筆谷 敏正(S61 文学)
副会長	清原 保(S48 理工)
	三石 由起子(S56 文学)
	田上 睦美(H03 法学)
	高橋 恵子(H08 社会科学)
	大谷 龍生(H18 商学)
幹事長	谷口 和彦(H03 文学)
副幹事長	依田 秀之(H06 人間科学)
副幹事長	廣野 正治(H12 政経)
幹事	河合 早苗(S50 政経)

(文京稲門会ホームページ: <http://bunkyo-toumon.info/> )

以上